

第369号 2014年12月26日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学人文学部文化財論講座 公開講演会 「さまよい始めた世界遺産-暫定リストの行方-」開催のお知らせ

さまざまな場で注目される「世界遺産」、それは誰がどうやって決めているのか？認定されることは日本の文化財行政や日本人にとってどういう意味を持つのか？そして、認定を待つ日本の推薦候補にはどんなハードルが待っているのか？世界遺産認定に関わる委員をつとめてこられた、岡田先生による世界遺産認定をめぐるリアルで貴重なお話をうかがえます。多くの市民や文化財行政担当者の方々のご参加をお待ちしています。

1. 日 時： 2015年1月10日（土） 14:00～16:00
2. 場 所： 弘前大学創立50周年記念会館 2階 岩木ホール
3. 対 象： 市民・文化財行政担当者の方々等
※事前申込は不要です。
4. 講演者： 国士舘大学イラク古代文化研究所所長 岡田 保良 先生
5. 演 題： 「さまよい始めた世界遺産-暫定リストの行方-」
6. 主 催： 弘前大学人文学部文化財論講座
7. 後 援： 弘前市教育委員会

※入場無料です。

問い合わせ先： 弘前大学人文学部・西洋考古学研究室
TEL：0172-39-3243

青森県民俗の会×弘前大学地域未来創生センター公開シンポジウム 「津軽の年占行事『七日堂祭』を考える」開催のお知らせ

弘前市岩木山神社、鬼神社、平川市猿賀神社の正月行事「七日堂祭」は、平成21年に記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として国の選択を受けました。この三社の七日堂祭については、『青森県史』民俗部会、青森県民俗文化財等保存活用委員会が、鬼神社の七日堂祭については、弘前大学人文学部文化財論講座が調査を行い、それぞれ成果を刊行しています。そこで青森県民俗の会と弘前大学地域未来創生センターでは、公開シンポジウムを開催し、「七日堂祭」に関わる映像資料を公開し、その文化史的意義について考える機会といたします。この行事の特色や無形の民俗文化財としての価値を県民に広く知ってもらおう内容となっております。皆様のご参加をお待ちしております。



1. 日 時： 2015年1月25日（日）13:00～15:00
2. 場 所： 弘前大学人文学部 4階 多目的ホール
3. 対 象： 市民・学生100名
※事前申込は不要です。
4. プログラム：



- | | |
|---|--|
| 司会 | 山田 厳子
(弘前大学人文学部教授
・青森県民俗の会) |
| 開会のあいさつ | 青森県民俗の会代表 古川 実
(青森県立郷土館民俗担当) |
| 趣旨説明・シンポジスト紹介 | 山田 厳子 |
| 基調報告 | |
| 「七日堂祭を記録する」 | 古川 実 |
| 「七日堂祭の基礎的考察：寺院行事から神社行事へ」
(青森県史編さん調査研究員・青森県民俗の会) | 石戸谷 勉 |
| 「東アジアからの仏教の受容：七日堂祭の地域性を考える一視点」
(国立歴史民俗博物館・総合研究大学院大学教授) | 松尾 恒一 |
| コメント | |
| 中世文学研究の立場から | 渡辺 麻里子
(弘前大学人文学部教授) |
| 信仰史研究の立場から | 小池 淳一
(国立歴史民俗博物館・総合研究大学院大学教授・
青森県史編さん企画編集委員・青森県民俗の会) |
| 討議 | |
| 閉会のあいさつ | 人文学部長 今井 正浩 |

5. 協 賛： 青森県教育委員会、弘前市教育委員会、平川市教育委員会
6. 協 力： 岩木山神社、猿賀神社・鬼神社氏子総代

問い合わせ先： 弘前大学人文学部文化財論講座・コミュニケーション講座
弘前大学地域未来創生センター（担当教員 山田）
（弘前市文京町1）
TEL：0172-39-3198（平日10:15～15:00）
E-mail: irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学食育シンポジウム ー見直そう！青森の食生活と農産物ー
開催のお知らせ（再掲）**

弘前大学では、青森県の食生活を改めて見つめ直すと共に、大学や地域における今後の食育活動

のあり方を議論するため、公開シンポジウムを開催します。多数のご来場をお待ちしています。
 ≪ どなたでも参加できます。参加費無料、事前予約不要。食育教材の展示も行います。≫

1. 日 時： 2015年1月25日（日）13:00～15:30
2. 場 所： 弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
 （弘前市文京町1）
3. 対 象： どなたでも参加可能
 ※事前申込は不要です。
4. プログラム：



【 講 演 】

- ・ 講演者： 愛媛大学教育・学生支援機構講師 垣原 登志子 氏
 講演タイトル： 『愛媛大学「食」教育の取組
 ーつくる、伝える、知るー』
- ・ 講演者： 青森県立保健大学健康科学部教授 吉池 信男 氏
 講演タイトル： 『考えてみよう！「食育の環」』

【 パネルディスカッション 】

テーマ： これからの食育活動の役割

パネリスト	愛媛大学教育・学生支援機構講師	垣原 登志子 氏
	青森県立保健大学健康科学部教授	吉池 信男 氏
	青森中央短期大学食物栄養学科助教	森山 洋美 氏
	弘前大学農学生命科学部准教授	石塚 哉史 氏
	弘前大学農学生命科学部准教授	伊藤 大雄 氏

問い合わせ先： 弘前大学農学生命科学部附属
 生物共生教育研究センター藤崎農場 伊藤 大雄
 TEL：0172-75-3026
 E-mail：daiyu@cc.hirosaki-u.ac.jp

「弘前大学 COIイノベーションサミット」開催のお知らせ（再掲）

弘前大学では、平成25年11月に採択となった革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）「脳科学研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」拠点の研究成果の発表及び加速化することを目的として、「弘前大学 COIイノベーションサミット」開催をします。

本サミットは、県民・国民の健康寿命延伸とQOL（生活の質）・GNH（幸福度）向上に向けて、新たな産業創出（拠点研究の成果物の社会実装等）のあり方について徹底討論するため、産学官の関係者・トップが一同に会するサミットです。

皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年1月30日（金）13:00～17:00
 （交流会を17:00～19:00に予定）
2. 場 所： ホテルナクアシティ弘前 3階 プレミアホール
 （弘前市大町1-1-2） ※URL：<http://www.naquacity-hirosaki.com/>

3. 対 象 : 一般市民、学生、企業関係者、
大学関係者・医療関係者・研究機関等 300名 (先着)

4. 参加料 : 無 料 (交流会は参加費 3,000円程度を予定)

5. 主なプログラム内容 :

- 基調報告 弘前大学医学研究科長 (RL) ・中路 重之
「弘前COIの戦略」
- 基調講演 COI STREAM ガバニング委員会委員長
(前東京大学総長) ・小宮山 宏 氏
- 基調講演 2 COI STREAM ビジョン1ビジョナリーリーダー
(協和発酵キリン前社長) ・松田 譲 氏
- 特別講演 1 GEヘルスケア・ジャパン (株) 社長兼CEO・川上 潤 氏
「GE のイノベーション戦略」
- 特別講演 2 京都府立医科大学COI-T (PL) ・奥村 太作 氏
「京都府立医科大学COI-T 戦略」
- 特別講演 3 九州大学大学院医学研究院教授・清原 裕 氏
「久山研究の歩み (仮)」
- パネルDC 「健康寿命延伸に向けた革新的『健やか力』
創造拠点をめざして (仮)」

6. 申 込 : 申込等の詳細については、弘前大学COI研究推進機構ホームページにて御確認をお願い申し上げます。

URL : http://coi.hirosaki-u.ac.jp/web/news_detail.html?no=142

問い合わせ先 : 弘前大学 COI 研究推進機構 戦略支援室
TEL : 0172-39-5538
E-mail : coi_info@cc.hirosaki-u.ac.jp



**弘前大学地域未来創生センター・弘前市立中央公民館
弘前大学との地域づくり連携事業「地域未来創生塾@中央公民館」開催のお知らせ (再掲)**

「人口減少を克服する持続可能な地域づくり」をテーマに全10回の講座を開催いたします。具体的には、人口減少にともなう様々な地域課題の対策や地域文化資源の有効利用策などを模索するために、地域のみならず、弘前大学人文学部の教員及び学生が、ワークショップ形式で学びを深めます。関心あるテーマのみのご参加も大歓迎です。

- 1. 日 程 : 2014年9月10日 (水) ~ 2015年1月28日 (水) の期間の
第2および第4水曜日 (全10回)
- 2. 時 間 : 18:30~20:00
- 3. 場 所 : 弘前文化センター 第3会議室
(弘前市下白銀町19-4)

4. 対 象： 弘前市および近隣にお住まいの高校生・一般の方
5. 参加料： 基本的には無料
6. 申込み： 不要・当日の参加が可能です。
7. 主 催： 弘前大学地域未来創生センター
共 催： 弘前市教育委員会（中央公民館）
8. その他： 継続してご参加の方には認定証の授与をいたします。
9. 年間計画：



	日程	タイトル	講師・内容
第9回	2015年1月14日(水)	地域をゲームで考える	講師：人文学部講師 日比野愛子 (専門 社会心理学) ほか 社会行動コース教員 対話型のゲームを通じて、地域の生活習慣病対策について考えます。
第10回	2015年1月28日(水)	「地域文化を音楽や芸能から考える」	講師：国際教育センター准教授 諏訪淳一郎 (専門 文化人類学) 音楽や芸能からみると、地域同士は連続し、互いに影響し合っています。そこで世界、ユーラシア、東アジア、日本、東北、津軽という同心円を設定し、世界各地の資料を訪ねつつ地域文化の特性について考えていきます。

問い合わせ先： 弘前大学地域未来創生センター
TEL：0172-39-3198
(平日9:00～15:00)
E-mail：irrc@cc.hirosaki-u.ac.jp
URL：http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/

学 内 掲 示 板

学長オフィスアワー日程変更のお知らせ

学長と本学学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワーを毎月第1金曜日及び第3木曜日に実施しておりますが、下記のとおり日程変更等がございますのでお知らせいたします。

日程変更等
1月16日(金) 中止
2月 6日(金) → 2月 5日(木)

問い合わせ先： 弘前大学総務部総務課（秘書室） 内線3004
URL：http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX: 39-3498、内線: 3029